

夕刊
行日十二月四
（刊休日翌日祭曜日）
番五六五八〇一第報新

美しい海

住田 睡風

川を下つて海へ出るとおぼろげな夕陽が海面を照らし、遠くには山並みがぼんやりと見えていた。でも気分は少しよくなった。波は穏やかで、船は静かに進む。空は青く、雲は白く、すべてが美しい。私は目を閉じて、この瞬間を味わう。心は静かになり、すべてが平和な感じがする。この世は本当に美しい。私はこの瞬間を永遠に刻みたくて、目を閉じている。心は静かになり、すべてが平和な感じがする。この世は本当に美しい。私はこの瞬間を永遠に刻みたくて、目を閉じている。

逝く春

鈴木 巳智雄

春が去つてゆくので、野から、山から、そして私の心から、悲しい音が響いてくる。春は去つてゆくので、野から、山から、そして私の心から、悲しい音が響いてくる。春は去つてゆくので、野から、山から、そして私の心から、悲しい音が響いてくる。春は去つてゆくので、野から、山から、そして私の心から、悲しい音が響いてくる。

妖刀流轉

佐々木 今吉

妖刀の流轉、それは、人の運命を左右する。妖刀の流轉、それは、人の運命を左右する。妖刀の流轉、それは、人の運命を左右する。妖刀の流轉、それは、人の運命を左右する。

紫雲英、日永

平 華生

紫雲英は、春の訪れを告げる花。紫雲英は、春の訪れを告げる花。紫雲英は、春の訪れを告げる花。紫雲英は、春の訪れを告げる花。

よ、お前さんは我々夫婦に取つて有難い生命の親、これをお前さんにもお返しを申上げよう。お前さんがお返しを申上げた。お前さんがお返しを申上げた。お前さんがお返しを申上げた。



人間は助けの助けに、助けの助けに。人間は助けの助けに、助けの助けに。人間は助けの助けに、助けの助けに。人間は助けの助けに、助けの助けに。

産婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄
平町新川町十九番地
入院随時 病室完備 電話一六四番

市川パン店
品質本位で安く賣る
バターは、トラピストのバター
アンパン 七ヶ十銭
甘食 七ヶ十銭
カシニユムス
卵パン 十八銭
ミルクパン 十二銭
五枚十銭
ジャム 計り賣りが御徳用です
御家庭御料理用 バター 百目二十五銭
ジャム 百目二十五銭
百目二十五銭

新築落成
眺望並に清新...の気分にて於て他に
れを感じるに適當な處と存じます。
室貸を主とし、經營致します故御
が望みに依り差上げる設備もありです
何卒御引立の程を願ひます。
平郵便局通、電話七六番
やよひ館

開院
皮膚科 泌尿器科 性病科 門專
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平町田町堀内醫院跡
江尻醫院
電話六九一
博士 江尻伊三郎
入院隨意

洋服裁縫徒弟三名
至急入用
技術親切に教授ス
平町南町七十一
高野洋服店
電話四八五

精神科 腦脊髄病科 神經病科
郡山腦病院
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
院長 金森五郎
入院隨時

石城中小商工互融會
事務所 福島縣平町橋小路一番地
小名原支部 湯本支部
菊田支部 相双支部
原町支部

御贈答品には
お返しを願ひます。
お返しを願ひます。
お返しを願ひます。
お返しを願ひます。

鈴木醫院
耳鼻咽喉科専門
鈴木正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前

皮膚科 性病科 泌尿器科
院醫科性病腸村松
(電話七〇一電町南町平)

豆炭 コーンスター
大袋 五貫匁入 金七十五銭也
小袋 壹貫匁入 金二十銭也
壹袋カラ配達致シマス、ドウゾ御注
文下さい。
一、コーンスター一本
(十五キロ入) 金九十五銭
一本ヨリ配達致シマスカラ是非御
試メシ下さい。
電話三七番
阿部石炭店

市制實施の
躍進的味ひ
新興都市「平」の
味覺行進曲
新 たひらよりかん
土産好適品 一本十銭
松月堂謹製
平町南町(電話二〇六)

吉田眼科醫院
平町紺屋町 電話六八番

